

令和 6 年度

主要な施策の成果説明書

白馬山麓事務組合

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 233 条第 5 項の規定に基づき、令和 6 年度決算に係る主要な施策の成果説明書を次のとおり提出する。

令和 7 年 8 月

白馬山麓事務組合 管理者 丸 山 俊 郎

(1) 総括事項

【し尿処理関係】

令和6年度のくみ取り量は、白馬村3,115キロリットル、小谷村1,640キロリットル、合計4,755キロリットルとなり、その処理を行いました。前年度と比較すると、白馬村106キロリットル(3.5%)の増加、小谷村122キロリットル(6.9%)の減少、合計では16キロリットル(0.3%)の減少となりました。クリーンコスモ姫川での受入れを開始してから直近のくみ取り状況を見ますと、生し尿は減少傾向、浄化槽汚泥は徐々に増加、農集排は一定量にあります。

クリーンコスモ姫川は、令和5年度から運転保守管理業務を4年間の長期継続契約を締結し、物価高騰・人件費増加等による経費増加の抑制を図るとともに、引き続き、下水道投入施設の更新を見据え、主要な機器の整備のほか、予備機など運転の切り替えにより処理に支障のない機器については、予防保全管理から事後保全管理に切り替え、施設廃止までは最小限の整備を行う方針の整備計画に従い、経費節減に努めています。

また、下水道投入施設整備事業は、令和6年度において白馬村下水道事業として地方共同法人日本下水道事業団と協定を締結し詳細設計を行う予定でしたが、前年度の基本設計報告書による概算事業費増加と工期遅延の懸念から、日本下水道事業団の支援を断念し、工事手法を設計・施工一括発注方式(性能発注方式)に変更し、契約締結方式を公募型プロポーザルにより発注し、受注業者と仮契約を締結しました。

組合から白馬村下水道会計へは、社会資本整備総合交付金交付対象となる用地買収費の1/2(残り1/2は社会資本整備総合交付金)を負担金として支出いたしました。

なお、組合事業としては、建設予定地の実測図作成のための測量調査業務と、希釈水として使用する湧水水質測定分析業務を行いました。

【白馬高校支援関係】

寮の関係では、令和5年度から、給食業務に寮の管理業務を併せて業者へ委託する運営方法に変更し、業務の連携と経費の縮減を図っております。年度当初1年生28名(県外生21名、県内生7名)が入寮し、寮全体41名(県外生27名、県内生14名)でスタートし、途中で2名が下宿へ移動しました。

全国募集活動では、オンラインによる学校説明会を活用しながら、銀座NAGANO、名古屋・大阪において、対面での募集活動を実施したほか、小谷村姉妹都市中学校訪問4校、全国中学校スキー大会出場中学校訪問1校(群馬)、関東方面中学校訪問5校(神奈川・埼玉)、寮生の関西方面出身中学校14校へ訪問し、進路の選択肢の一つとして、案内いただくよう募集活動を実施しました。今後も、オンラインでの募集活動を併用し、効率的・効果的な募集活動を展開し、白馬山麓で学びたい生徒の募集に努めます

公営塾の関係では、講師 3 名により基本コース・大学受験コースで個別学習を中心に運営を行いました。受講生は年間延べ 313 名（基本コース 263 名、大学受験コース 50 名）となっています。本年度は 3 年生の受講者が極端に少ない年であったが、引き続き、英検等の資格取得、定期試験対策から大学入試対策まで幅広く学習支援を継続するとともに公営塾の取り組みについて、積極的に紹介し、地元生からも選ばれる高校になるよう周知してまいります。

（2）決算概要

白馬山麓事務組合一般会計の決算状況は、歳入総額で 3 億 8,187 万 3,622 円、歳出総額で 3 億 5,364 万 7,052 円、歳入歳出差引残額は、2,822 万 6,570 円となり、翌年度へ繰越となっています。

前年度との比較では、歳入が 5,007 万 4,670 円（15.1%）の増、歳出が 2,537 万 4,788 円（7.7%）の増となりました。し尿処理事業では、下水道投入施設整備を見据え、現施設の補修を予防保全から事後保全へ切り替え、施設廃止までは最小限の整備を行う方針としたことから経費は微減となりましたが、白馬高校支援事業では入寮生の増員、物価等の高騰によりにより需用費の燃料・光熱水費・賄材料費、寮管理運営委託料が増となりました。

本会計における予算の補正状況等は次のとおりです。

回数	予 算 額 (単位：千円)	議決等年月日	主 な 内 容
当初 予算	373,300	R6. 2. 27	
1	21,430	R6. 6. 27	(歳入) 分担金及び負担金・学生使用料・繰越金の増、 (歳出) 高校支援費の増
2	0	R7. 1. 20	第1表 債務負担行為補正 事業 白馬村浄化センター し尿等下水道投入施設整備事業 期間 令和7年度～令和28年度 限度額 552,560千円
3	△4,526	R7. 2. 25	(歳入) 分担金及び負担金・学生寮使用料の減、 運搬投入手数料・デジタル田園都市国家 構想交付金・雑入の増 (歳出) 一般管理費・し尿処理費の減、高校支援 費の増
4	△5,108	R7. 3. 31	(歳入) 分担金及び負担金の減、運搬投入手 数料・学生寮使用料・デジタル田園都市国 家構想交付金の増 (歳出) 一般管理費・し尿処理費・高校支援費・ 公債費・予備費の減
合計	385,096		

款	2. 総務費	項	1. 総務管理費 2. 監査委員費	目	1. 一般管理費 2. 監査委員費
---	--------	---	----------------------	---	----------------------

事業名	一般管理事業、監査事業	決算書の頁	P. 6～7
-----	-------------	-------	--------

事業内容	1. 議会活動 2. 一般管理 3. 財産管理 4. 監査
------	--

実績・成果

【実績】

1. 議会活動

議会の開催状況

日	時	会期日数	一般質問者数
R6	第1回 臨時会 (6月27日)	1日	-
R6	第2回 定例会 (8月27日)	1日	1名
R7	第1回 臨時会 (1月20日)	1日	-
R7	第1回 定例会 (2月25日)	1日	1名

2. 一般管理

1. 給料・職員手当・共済組合負担金等	9,654,585円
2. 消耗品・印刷製本代	111,242円
3. 口座振込手数料・ホームページ利用料等	189,744円
4. 電算処理委託料等	99,550円
5. 電算システム・コピー機使用料等	864,766円
6. 事務用備品購入代	88,550円
7. 派遣職員負担金・職員互助会負担金等	4,733,170円

3. 財産管理

1. 公会計業務委託料	1,435,800円
2. 公会計システムパソコン購入	267,300円

4. 監査

1. 定期監査	7/24、11/26、3/17	3回
2. 決算審査	7/24	1回
3. 報酬・長野県監査委員協議会負担金		55,000円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (諸収入) (繰越金)	一般財源
17,993,000	17,499,707			213,334 577,688	16,708,685

款	3. 衛生費	項	1. 清掃費	目	1. し尿処理費
---	--------	---	--------	---	----------

事業名	運転管理事業	決算書の頁	P. 7～8
-----	--------	-------	--------

事業内容	1. し尿処理施設の維持管理
------	----------------

実績・成果

【成果】

し尿等下水道投入施設建設に伴うクリーンコスモ姫川（し尿処理施設）の廃止を見据えて、令和5年度からは運転保守管理業務を4年間の長期継続契約により物価高騰・人件費増加等の経費増加対応を図っている。そのほかの業務も、令和3年度まで行っていた長期包括的業務委託から必要最小限の業務を個別に入札・契約する方式に切り替え、経費節減に努めている。

【実績】

報酬・手当・共済費・費用弁償等	3,681,872 円	会計年度任用職員 1 名分
一般工業薬品納入業務	4,205,183 円	ナルコ薬品（株） 他
光熱水費	16,634,733 円	中部電力・小谷村
運転保守管理業務委託料	33,000,000 円	住友重機械エンバイロメント（株）
可搬動力消防ポンプ備品購入	642,400 円	（有）松本中信防災
測定分析業務委託料	1,155,000 円	南信環境管理センター（株）
水処理用活性炭交換再生委託料	4,204,200 円	住友重機械エンバイロメント（株）
受入槽清掃処理業務委託料	858,000 円	南信サービス（株）
脱水汚泥し渣処理業務委託料	6,710,220 円	南信サービス（株）
コスモ用地・取水用地借上料	922,686 円	小谷村・上川徹氏
派遣職員負担金・長野県廃棄物 処理技術研究協議会負担金 等	7,876,472 円	白馬村・長野県廃棄物 処理技術研究協議会 他
その他 建物災害保険料 他	4,011,856 円	

予算額 （円）	決算額 （円）	財 源 内 訳 （円）			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 （ 投 入 手 数 料 ） （ 繰 越 金 ）	一 般 財 源
84,863,000	83,902,622			29,750,075 773,450	53,379,097

款	3. 衛生費	項	1. 清掃費	目	1. し尿処理費
---	--------	---	--------	---	----------

事業名		整備補修事業		決算書の頁		P. 7～8	
事業内容		1. し尿処理施設の整備補修					
実績・成果		【成果】 し尿等下水道投入施設建設に伴うクリーンコスモ姫川（し尿処理施設）の廃止を見据えて、施設整備計画の考え方は、主要な機器の整備のほか、予備機など運転の切り替えにより処理に支障のない機器については、予防保全管理から事後保全管理に切り替え、施設廃止までは最小限の整備を行う方針に基づき、経費節減に努めている。					
		【実績】 受託業者；住友重機械エンバイロメント（株）					
		機械機器修繕業務 ・し尿B破砕機 ・浄化槽汚泥破砕機 ・ストレーナー ・第一反応槽曝気装置001号機 ・第一反応槽曝気装置002号機 ・余剰汚泥ポンプA ・膜原水ポンプC ・第一反応槽サンプリングポンプ ・凝集膜分離装置B ・活性炭吸着塔A ・活性炭吸着塔C ・凝集汚泥ポンプ ・プロセス用水ポンプ ・硫酸注入ポンプA ・膜入口ヘッダー配管 ・冷却循環ポンプ吸込配管 ・凝集膜循環ポンプ吐出配管 ・活性炭吸着塔C出口配管				37,400,000 円	
		機械機器点検整備業務 ・電気計装設備（水質分析計、残留塩素濃度計 インバータ、UPS用バッテリー）				9,900,000 円	
		受託業者；（有）栗田商事 他					
		プロセス用水給水管修繕業務 他				1,584,110 円	
予算額 （円）		決算額 （円）		財 源 内 訳（円）			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他 （ 繰 越 金 ）	一 般 財 源
49,200,000		48,884,110				311,875	48,572,235

款	3. 衛生費	項	1. 清掃費	目	1. し尿処理費
---	--------	---	--------	---	----------

事業名	収集運搬事業	決算書の頁	P. 7~8
-----	--------	-------	--------

事業内容	1. し尿の収集運搬 2. 手数料の徴収
------	-------------------------

実績・成果

【実績】
請負業者；（有）山田商会

汲取運搬委託料	14,421,515 円
手数料徴収委託料	4,400,258 円

(単位：kℓ)

区分 \ 年度		元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
小谷村	生し尿	579	526	604	652	645	584
	浄化槽	762	503	606	809	887	826
	農集排	216	216	209	216	230	230
	計	1,557	1,245	1,419	1,677	1,762	1,640
白馬村	生し尿	1,101	887	826	917	1,074	1,078
	浄化槽	1,746	1,564	1,502	1,620	1,935	2,037
	計	2,847	2,451	2,328	2,537	3,009	3,115
合計		4,404	3,696	3,747	4,214	4,771	4,755
対前年度年比		5.2%	△16.1%	1.4%	12.5%	13.2%	△0.3%

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (汲 取 手 数 料) (繰 越 金)	一 般 財 源
18,822,000	18,821,773			7,313,328 162,175	11,346,270

款	3. 衛生費	項	1. 清掃費	目	1. し尿処理費
---	--------	---	--------	---	----------

事業名	下水道投入施設整備事業	決算書の頁	P. 7～8
-----	-------------	-------	--------

事業内容	1. 下水道投入施設建設予定地の用地買収費用に係る負担金 2. 下水道投入施設建設予定地の実測図作成のための測量調査の実施 3. 希釈水に係る調査（湧水水質分析）の実施
------	--

実績・成果

【成果】

令和6年度は白馬村下水道事業として地方共同法人日本下水道事業団と協定を締結し詳細設計を行う予定であったが、前年度の基本設計報告書による概算事業費増加と工期遅延の懸念から、日本下水道事業団の支援を断念し、工事手法を設計・施工一括発注方式（性能発注方式）に変更し、契約締結方式を公募型プロポーザルにより発注、受注業者と仮契約を締結した。

この変更により、大幅な概算事業費縮減・工期短縮を図ることができた。

また、組合から白馬村下水道会計へは、社会資本整備総合交付金交付対象となる用地買収費の1/2（残り1/2は社会資本整備総合交付金）を負担金として支出し、組合事業としては、建設予定地の実測図作成のための測量調査業務と、希釈水として使用する湧水水質測定分析業務を行った。

【実績】

白馬村下水道事業会計		財源内訳
用地買収費 (3筆、地権者3名)	3,160,000 円	白馬山麓事務組合負担金 <u>1,580,000 円</u> 社会資本整備総合交付金（交付率1/2） 1,580,000 円

白馬山麓事務組合一般会計		請負業者
希釈水用湧水水質測定分析業務	<u>203,500 円</u>	（一社）長野県薬剤師会
建設予定地測量業務（実測図作成）	<u>99,000 円</u>	藤原測量・設計事務所

※ し尿等下水道投入施設は下水道施設の位置付けにより、社会資本整備総合交付金交付対象の用地買収は、白馬村下水道事業として実施した。

※ 発注支援業務と設計業務費用 55,725,000 円の補助残額分（白馬山麓事務組合負担金）となる1/2、27,863,000 円を令和7年度に繰り越した。（全体事業費は下水道事業会計において社会資本整備総合交付金を翌債繰越、補助残額分を負担金計上）

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (繰越金)	一 般 財 源
29,746,000	1,882,500			313,500	1,569,000

款	4. 高校支援費	項	1. 高校支援費	目	1. 高校支援費
---	----------	---	----------	---	----------

事業名		白馬高校支援事業		決算書の頁		P. 8～11	
事業内容		1. 全国募集活動 2. 公営塾の運営 3. 学生寮の運営 4. その他支援事業					
実績・成果		1. 全国募集活動とキャリア教育に対する支援					
		【成果】					
		① グローバル講演会 10/24（木）スマートニュースメディア研究所 所長 山脇岳志氏、研究員 長澤江美氏を講師に迎えて開催した。 ※一般公開せず					
		② 全国募集に伴うパンフレット等の作成					
		③ 全国募集活動は、東京 6 回、名古屋1回、大阪2回の説明会を実施したほか、関西地区（京都・大阪・兵庫）・関東地区（群馬・神奈川・埼玉）、小谷村姉妹都市の中学校に訪問した。					
		④ 令和 3 年度より参画している地域みらい留学では、全国 145 校の高校とともにオンライン説明会、対面合同説明会を実施。延べ 288 組の参加者に説明を行った。 令和 6 年度に入学した県外生は 24 名。前年の 2.4 倍となり、国際観光科は令和元年度以来、募集定員である 40 名を満たす生徒が入学した。 (R 元：206 名、R2：181 名、R3：163 名、R4：140 名、R5：136 名、R6：141 名)					
		【実績】					
		1. グローバル講演会負担金		219,892 円			
		2. 学校パンフレット、チラシ代		383,906 円			
		3. 全国募集旅費		1,525,520 円			
4. 地域みらい留学負担金		1,595,000 円					
実績・成果		2. 公営塾「しろうま學舎」の運営					
		【成果】					
		① 講師 3 名により運営した。					
		② しろうま學舎塾生数は令和 4 年度 26 名、令和 5 年度 27 名、令和 6 年度 33 名であった。 3 年生の塾生がいない年度であったが、1、2 年生を中心に塾生が増加。 英検等の資格取得、定期試験対策から大学試験対策まで、多様な生徒に幅広く学習機会の創出と学習支援を行っている。					
		【実績】					
		年度		塾生数		塾生の主な合格大学・進学先	
		令和 6 年度		33 名		—	
		令和 5 年度		27 名		立教大学 1 名、東洋大学 1 名	
		令和 4 年度		26 名		日本大学 1 名、関西外国語大学 1 名	
		1. 講師人件費（塾長他 1 名）		5,733,781 円			
2. 特進クラス委託料（ジャイロ受験対策塾）		5,692,500 円					
3. その他（教材・光熱水費・通信費）		727,691 円					

実績・成果

3. 学生寮「しろうま Pal House」の運営

舎監を中心に寮管理業務スタッフが寮生の生活支援を行っている。

【実績】

年度	寮生数	内訳
令和6年度	41名	県外27名、県内14名
令和5年度	26名	県外14名、県内12名
令和4年度	22名	県外15名、県内7名

1. 人件費（舎監2名）	8,073,765円
2. 需用費（消耗品・燃料・電気・上下水道）	10,867,646円
3. 修繕費（新館雨樋撤去、除雪機、衣類乾燥機等）	1,269,251円
4. 賄材料費	20,377,480円
5. 寮管理業務委託料（給食業務含む）	64,020,000円
6. みなし寮委託料	3,892,600円
7. 派遣職員負担金	8,746,073円
8. その他（通信運搬費、車両等リース料他）	4,000,471円

※需用費内 寮電気・上下水道料金については、学生寮使用料として、寮管理業務委託業者より納入（収入未済額分3,805,167円）

公有財産購入関係(男子寮新館) 単位:円

平成30年度から 令和5年度分まで	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
111,722,112	18,620,352	18,620,352	18,620,352	18,620,352	0

4. その他支援事業

魅力化事業を進めるにあたり、今一度その方向性と、関係各所のタスク分けを明確にすることを目的に、白馬高校魅力化プロジェクトビジョンを作成した。

イギリス、チェルトナムで17日間にわたって実施された語学研修に生徒13名が参加。

地元高校生とのディスカッション、ホストファミリーとの交流を通して、英語圏での生活に徐々にではあるが、順応していったと報告を受けている。

1. 人件費（職員1名、会計年度任用職員2名）	12,497,398円
2. 需用費（事務局消耗品等）	318,407円
3. 役務費（通信運搬費、広告費、損害保険料）	743,935円
4. 委託料（白馬高校魅力化コーディネート委託料等）	5,012,374円
5. 負担金補助及び交付金 （スキー部保護者会、語学研修・各種検定料補助）	5,346,900円
6. その他（公用車・複合機リース料等）	978,082円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他 (塾・寮使用料) (繰越金)	一 般 財 源
182,458,000	180,643,024	46,901,107	0	26,554,000 1,388,000	105,799,917

款	5. 公債費	項	1. 公債費	目	1. 元金 2. 利子
---	--------	---	--------	---	----------------

事業名		公債元金事業、公債利子事業		決算書の頁		P. 11					
事業内容		1. 平成26年度発生神城断層地震災害復旧工事に係る起債									
実績・成果	1. 平成26年度発生神城断層地震災害復旧工事に係る起債										
	【実績】										
			元 金		利 子						
	平成27年度分		1,441,094 円		2,524 円						
	平成26年度分		568,420 円		1,278 円						
	合計		2,009,514 円		3,802 円						
	起債年次償還調書										
			5 年度		6 年度		7 年度				
	クリーンコスモ姫川 災害復旧工事 平成27年度 (単独過年) 11,500 千円		元金		1,439,654 円		1,441,094 円		1,442,535 円		
			利子		3,964 円		2,524 円		1,083 円		
	クリーンコスモ姫川 災害復旧工事 平成26年度 (単独現年) 4,500 千円		元金		566,718 円		568,420 円		-		
			利子		2,980 円		1,278 円		-		
	合計				2,013,316 円		2,013,316 円		1,443,618 円		
	年度末償還元金				3,452,049 円		1,442,535 円		0 円		
予 算 額 (円)		決 算 額 (円)		財 源 内 訳 (円)							
				国 県 支 出 金		地 方 債		そ の 他 ()		一 般 財 源	
2,014,000		2,013,316								2,013,316	